

『顔が見えるコミュニケーションによる 会社全体での課題共有・一体感の形成と売上アップ』

実際に使っているお客様に直撃インタビューしました



株式会社 若菜企画 様

■ 導入先

- お客様会社名称 株式会社若菜企画様
- お客様の業種 広告代理店業
従業員 90名(2010年1月決算時)
- お客様の主な業務内容
輸入車ディーラーおよび専門店様を主要顧客とする広告戦略の企画立案とプロモーション

■ 導入商品

- 機器構成 P3000 × 4台
- ご導入拠点 東京本社/大阪支社/名古屋支社/
沖縄デザインセンター
- 料金体系 ダブルフラット6-25
- 導入形態 他社Web会議システムからP3000へ入替

導入の背景

数年前に経費削減を目的にWeb会議システムを導入したが、会議中にダウンすることが多く、メーカーに問い合わせてもパソコンが古いと言われるだけで、解決に至らずその対応に不満をもちました。

東京本社/大阪支社/名古屋支社3拠点での営業会議風景



導入前の課題

1. 会議中に頻繁にダウンしてしまうため、会議が成立しないことが多く、重要事項は結局コストを掛けて出張していた。
2. 会議時は会議室にて、全体朝礼時はフロアに移動して利用していたが、機材が重く配線も複雑で持ち運びも非常に大変なため、準備に時間を取られることが毎月発生していた。
3. Web会議システムを導入していたが、利用場所が限定され、いつでも、どこでも、誰でも使える物ではなかった為、利用者が支社長とマネージャーのミーティングに限定されていた。

P3000をこのように利用しています

月1回全体朝礼で、東京本社、大阪支社、名古屋支社、沖縄デザインセンターの全社で朝礼をP3000で行っています。

また、週2~3回、営業部門中心に、売上情報、広告媒体の効果や、企画書やプロジェクトの共有のために活用しております。

導入当初は、数人のマネージャー以上の4~5人の会議で利用しておりましたが、今は、メンバーも参加しますし、プロジェクトメンバー全員が参加した、10人以上の会議も実施しております。

企画書やWebへ掲載した商品のアクセス分析(クリック回数のログ状況をグラフ化)など、これまでは、メールでのやり取りや、電話で説明してましたが、P3000でPCの画面を共有しながら説明できるようになり情報をわかり易く共有できるようになりました。



導入後の効果

1. コスト

Web会議システム導入は経費削減を狙った導入であったが、P3000導入により活用頻度と活用する人が増えたことで更にその投資対効果（経費削減）は大きくなっています。

2. 社内コミュニケーションの量と質の向上

利用者が従来のWeb会議システムの場合は、支店長、マネージャー中心の利用であったが、P3000の使い易さ（操作性の簡単さ、持ち運べてどこでも誰でも使える）から各支社の輸入車ディーラー、専門店担当者同士と利用者が拡大し、コミュニケーションが活性化。企画した広告内容が、輸入車ディーラー、専門店の集客数アップにどう繋がっているか？ネット広告のクリック数がどれだけ増えているか？結果として輸入車ディーラー、専門店の販売台数がどれだけ増えたか？こういう情報がリアルタイムに共有できるようになり顧客の売上拡大、自社の売上拡大に重要なITツールとなっています。また、顔が見える効果は大きく表情から読み取れるものがある。本音が引き出せるコミュニケーションが取れるようになってきたことも効果の一つです。広告戦略を担当している弊社としてはコミュニケーションの活性化は非常に効果が大きいと感じています。

3. 社員の課題共有・課題解決意欲の向上

社員間のコミュニケーションの活性化が全社課題解決の意欲向上に繋がっている。（支社間での課題、売れ筋情報、好事例等を分かり易く且つスムーズに共有することができ、他支社に負けないように頑張ろう！という意識変革）

4. 情報伝達スピードアップ

従来は支社長、マネージャー中心の4～5人の打合せだった為情報共有範囲が限られていたが、P3000導入後は担当レベルまで含めた支社間コミュニケーションの場が変わったので、ダイレクトに担当レベルまで情報共有ができるようになった。



営業部 グループマネージャー
吉岡 広樹様

お客様の声・今後の展望

今となってはP3000は、なくてはならないものです。これまでは、自分の所属部門のみ考えていましたが、顔が見えるコミュニケーションができるようになったことで、社員の協力体制も強化されました。売上増加につながっただけではなく、会社全体という一体感が生まれました。

将来的には、P3000の利用を、自社内にとどまらず、販売店や企画会社とのミーティングで利用などコミュニケーション幅を広げることできるかもしれません。